

平成 26 年 4 月 22 日

関係専門学校・企業 殿

東京都高等学校軽音楽連盟  
会 長 須藤 勉  
委員長 佐々木弘人

### 『生徒対象技術講習会』 参加団体募集のお知らせ

日頃より、本連盟の活動におきまして多大なるご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。お陰様で、現在加盟校は 100 を超え、所属全部員数は 5000 名を超える組織に発展して参りました。

さて、本連盟では、これまでさまざまなクリニックや講習会のご提案を、多くの団体からお受けしております。そこで来年度より、各団体（特別賛助会員）に、連盟が後援する技術講習会を開催していただきたいと計画しております。加盟校部員の技術向上につながる講習会を企画・運営いただければと存じます。具体的には、本連盟が提示させていただく要件を満たした上で、各団体が主体となって内容・日時・場所等を決定していただきます。各加盟校部員の技術向上の一助となる企画をお願いしたくご案内申し上げます。

### 記

#### A：募集する企画の概要・参加条件

##### 1. 開催資格

- ・本連盟の特別賛助会員であること。
- ・法人または会社組織の団体で、講習等の実績があること。
- ・連盟が提示する以下（2.以降）の要件を満たすこと。

##### 2. 形態

- ・生徒参加型（マンツーマンレッスン・グループレッスンなどの形態）、または講習型（講義や演奏を聴く形態）。

##### 3. 技術講習会内容（例）

- ・ボイストレーニング／ギター・ベース・ドラムス・キーボードなど各楽器の講習会／バンドアンサンブルの講習会／ライブクリニック／機材講習会／楽器メンテナンス／ほか

##### 4. 実施時期

- ・年度内いつでも可能。（ご都合の良い日時を設定してください）

【5月中旬に行われる連盟総会までに間に合ったものについては、連盟行事に掲載し、総会にて加盟校に告知します。それ以降に決定した企画については、連盟 HP で紹介するのみとなります。】

5. 参加人数
  - ・各団体が、企画ごとに人数を設定して参加を募り、先着順等で定員に達したら締め切る。  
(多くの学校が参加できるよう、1校から最大何名まで、と制限してもよい。)
  - ・顧問や連盟役員が同席する場合もある。
6. 開催告知
  - ・連盟のホームページならびに5月中旬の連盟総会にて、加盟校に告知する。
7. 具体的な内容の告知
  - ・各団体が、ホームページまたは各部へのDM等にて案内(募集)をだす。(連盟は直接携わらない)
8. 生徒参加費
  - ・無料であること。
9. 個人情報の収集の範囲
  - ・参加生徒の、氏名・学年・部名・学校名を把握する。
  - ・住所やメールアドレスなどの個人情報を強制的に収集しない。(任意であれば可)
10. 参加者に対して、各団体に認められる宣伝の範囲
  - ・参加した生徒や顧問に、パンフレットを渡すなどは可。
  - ・高価なお土産や金券などは禁止。
  - ・終了後、参加者へDM等を送る際は、個人情報収集時に許可をとる。
11. 終了報告のお願い
  - ・企画終了後、簡単な実施報告をお願いします。
    - ・どの学校の生徒が、何人参加したかを、あわせてご報告ください。

## B：開催にあたっての諸注意

1. 生徒の管理のお願い
  - ・参加する生徒が、顧問および保護者の承認をえていることを確認して行ってください(参加申し込みの段階で把握してください)。顧問が付き添わない場合もあるので、けがや病気の対応ができるようお願いします。
2. 肖像権について
  - ・講習会の様子をブログ等にアップする際、その旨を本人に通知すること。(保護者や顧問よりクレームがでることのないよう気をつけてください。)

### 3. 事故等の責任所在

- ・連盟は各講習会を後援しますが、事故等につきましては、各団体で責任をもっていただきます。

### C：応募（計画の申請）方法

- ・別紙の『計画書』に必要事項を記入し、デジタルファイル（WORD または PDF）を下記アドレスまでお送りください。5月17日の顧問総会までに受理された企画については、総会にて告知します（それ以降のものは、その都度連盟HPにアップする形で加盟校に告知します）。申請いただいてから受理までは1週間程度かかります。
- ・年度の変わり目の場合、事前に次年度の賛助会員の更新手続きをお済ませください。

■ 申請・お問い合わせは以下のアドレスへ

**clinic@tokyo-keion.com**

担当：委員長：佐々木 / 事務局長：谷山